97%の主婦が「生活に不安」

生活用品に関する市政アンケート

市生活関連物資対策本部が調査

市生活関連物資対策本部は、同本部の対策推進資料にするため、市内の二十歳以上の主婦五千人を対象に、先月中旬、「生活用品に関する市政アンケート」を行ない、三月十二日に、その調査結果を発表しました。

「品不足」から「高値」不安へ移行

この調査は、選挙人名簿から五千人の主婦を無作為に抽出し、往復はがきによる記入回答方式によりました。調査期間は、二月八日から二月十七日まで。回答者は千九百二十九人で、回収率も、この種の調査では最高の三八・六%。

調査内容は、生活不安感の有無、買いだめの有無、節約意識など六項目。

【生活不安】「非常に不安を感じる」五九・九%、「多少不安を感じる」三七・一%、「不安を感じない」三・〇%で、新潟市に住む主婦の実に九七%の人が、この先に生活不安を感じる―と、答えています。「非常に不安を感じる」を年齢別にみると、三十代が最も多く六五・一%。次いで二十代、六十代以上、五十代と続き、最少の四十代で五五・二%。

収入の割に子供の養育などでお金のかかる三十代と二十代、さらに六十代以上の高齢者に「非常に不安」という答えが多いでした。

【日常生活用品】「必要なときに、必要なだけ買えますか」―という問いに対して、「値段が高すぎて…」「品物がなくて…」思うように買えない五四・五%、「なんとか買える」三九・六%、「まったく不自由なく買える」は、わずか五・七%でした。

「思うように買えない」と答えた人の回答内容は「値段が高すぎて…」四五・一%、「品物がなくて…」二〇・四%となり、昨年未来の「品不足」不安から「高値」不安への移行がうかがえます。

「思うように買えない」品物のワースト3は①チリ紙・トイレットペーパー六一・一%②洗剤三三・七%③砂糖二六・一%で、あとしょうゆ、ポリ袋、灯油、食用油、プロパンガス、みそ、小麦粉と続いています。

【買いだめ】「買いだめ（買い置きをふやす）をしていますか」―という問いに、「している」と答えたのは、全体の二九・九%。このうち「できる限り」が〇・三%で、残りの二九・六%は「わずかだが」という注釈つき。このほか「買いだめしたくても余裕がなかった」が三〇・八%あります。

「買いだめ」をしている人たちの対象物は、洗剤五四・九%、チリ紙・トイレットペーパー五三・三%と、五〇%を越え、あと、砂糖、灯油、しょうゆ、みそ、ポリ袋、食用油、小麦粉、プロパンガスの順でした。

【節約】「これ以上節約できない」五三・一%、「節約できる」二六・七%、「なんともいえない」一七%、「節約する気はない」二・二%で、半数以上の人が、「これ以上節約できない」と、答えています。

少しでも安い物を求めて…（スーパーマーケットで）

不在者投票は…
県知事・3月7日～
県議補・4月9日～

投票日の当日、投票所に行って投票できない事情ができたときは不在者投票を利用してください。

不在者投票は、不在者投票の事由を申し出て投票します。その際印かんをご持参ください。

▼不在者投票のできる期間
県知事選挙……三月二十七日～四月二十日
県議補欠選挙…四月九日～四月二十日

▼不在者投票のできる時間
いずれも、午前八時三十分～午後五時

▼不在者投票の場所
中央公民館（市役所うら）、各地区事務所

▼問合わせ　くわしいことは、市選挙管理委員会事務局に、おたずねください。

4月から新たに申込みを
既設の市営住宅

市では、既設の市営住宅にあき家ができたときの補充入居を希望し、申込みをされる方に対して、毎月一日から五日まで、申込みの受付けをしていますが、毎年一回、四月一日に申込み書の切替えが行なわれます。

したがって、昨年四月から、今年三月五日までに申込みをし、入居できなかった方の申込み書は三月末日で無効になります。

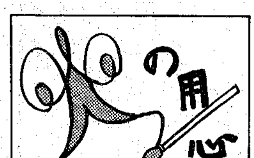
引き続いて申込みを希望される方、また、新たに申込みをしたい方は、四月以降に、申込み書を提出してください。有効期間は、昭和五十年三月末日までです。

申込み書などの関係書類は、市住宅課にあります。

なお、三月二十日から入居募集している"曽野木市営住宅"は、専用の申込み用紙で申込んでください。

既設の市営住宅の申込み用紙では、申込みできませんので、おまちがいのないように、お願いいたします。

火災通報は"早く"
4/1～「春の火災予防週間」



四月一日から七日までは、県下一斉の「春の火災予防週間」です。

昨年一年間の市内の出火件数は百六十八件で、前年と比べて三十九件増え、二〇・八%の伸び率を示しました。その損害額も一億八千万円にのぼりました。加えて死者六人、負傷者二十六人を記録しています。しかも出火原因が「ちょっとした火の不始末」―によるものがほとんど（百五十件、八九・三%）であることはいうまでもありません。

今年にはいってからは、三月十日現在で三十一件と、件数こそ昨年同期（四十五件）に比べて減少していますが、損害額では一億四千万円（昨年同期六千五百万円）と、大きく増加しています。

損害額が増加傾向にある原因は火災件数中、住宅火災の占める割合が多いことと、火災通報が遅れていることがあげられます。

一方、季節的にみて、火災予防週間の行なわれる四月は、例年、二月、七月などと並んで火災件数の多い月でもあり、この予防週間を通して、火災防止に対する認識を一層高めたいものです。

市でも、予防週間にちなんで①特殊建築物の安全点検②防火・避難誘導訓練③家庭の防火診断―などを実施し、火災予防への備えを強化していきます。

四月一日から 児童手当拡大
該当者は手続きを

児童手当の支給範囲が、四月一日から拡大され、十八歳未満の児童三人以上のうち、義務教育終了前の児童（中学校を卒業するまでの児童）がいれば、支給されることになります。なお、盲・ろう・養護各学校の中学部に在学する児童や、就学義務を免除または猶予されている児童は、十八歳未満の児童であれば、義務教育終了前の児童に含まれます。該当される方は、至急市福祉課か各地区事務所へ、手続きしてください。詳しいことは、二月二十五日発行"にいがた市報"をご覧ください。

軽自動車税
原動機付自転車やバイクは、三月中に申告を

軽自動車税は、軽自動車、原動機付き自転車（バイク）、小型特殊自動車（トラクターやコンバインなど）、二輪の小型自動車（二五〇cc以上のオートバイ）などの所有者に課税されますが、月割り課税制度がない原動機付き自転車やトラクターは、毎年四月一日に一か年分が課税されることになっています。

使用していない車両や、他の人に譲った車両の申告は、お済みでしょうか。三月中に、申告を済ませてください。

また、軽自動車、二輪の小型自動車で、車両や標識を紛失したため、廃車の手続きがなされないものも、市民税課へ、ご相談ください。

正規の申告書の提出先は、次のとおりです。

▼軽自動車（四輪と三輪）―軽自動車検査協会（大形本町、☎75―五七〇四番）

▼軽自動車（二輪―一二五cc～二五〇cc―）―全国軽自動車協会（出来島、☎47―六二八六番）

▼二輪の小型自動車（二五〇cc以上）―新潟県陸運事務所（出来島、☎47―二三三一番）

▼原動機付き自転車（一二五cc以下）と、小型特殊自動車―市・市民税課（西堀通六、本庁舎五階、☎28―一〇〇〇番、内線二九八番）

列車時刻の改正

新潟駅を発着する次の列車の時刻4月1日から改正になります。

現行				改正			
列車名	発時刻	番線	行先	列車名	発時刻	番線	行先
420M	6：59	3	長岡	420M	6：57	3	長岡
424M	8：55	5	越後湯沢	424M	8：54	5	越後湯沢

4月の巡回市民相談

今年度は、全市域を昨年度より一層きめこまかく巡回し、皆さんの声を積極的にお聞きします。市への苦情・要望など、どんなことでも、お気軽にご相談ください。

〈真砂町地区〉
とき　四月九日（火）
ところ　真砂町会館（仲村商店二階）

〈松浜本村一・二区地区〉
とき　四月十一日（木）
ところ　松浜福祉会館

〈石山第二団地地区〉
とき　四月十六日（火）
ところ　石山第二団地・東進第二集会所

〈曽野木団地地区〉
とき　四月十八日（木）
ところ　鐘木会館（曽野木団地内）

〈五十嵐二の丁地区〉
とき　四月二十五日（木）
ところ　五十嵐二の丁公民館

×　×　×

時間　いずれも、午後一時三十分～三時三十分

はかりの定期検査

検査場	検査期日	実施の区域
豊照小学校	4・1	本間町1～3丁目、西湊町通1～4ノ丁、湊町通1～4ノ丁
	4．2	東湊町通1～4ノ丁、松岡町、緑町、魁町、柳島町1．2丁目、秣川岸通1．2丁目、南多門町、北多門町、東厩島町、西厩島町、相生町、南毘沙門町、北毘沙門町
	4．3	並木町、住吉町、見方町、豊照町、芳町、船場町1．2丁目
白山小学校	4．8	川端町1～5丁目、上大川前通1～5番町、本町通1～4番町
	4．9	東堀前通1～4番町、東堀通1～4番町、一番堀通町、古町通1～3番町

検査受付時間　午前9時～午後3時

ソ連国立アカデミー・ロシア合唱団

4月1日（月）　午後6時30分開演
新潟県民会館

〈入場料〉全席指定
A指定席 3,800円　C指定席 2,500円
B指定席 3,300円　D指定席 1,800円
（当日券は各 300円増）

赤いサラファン：ロシア民謡
おお広き野よ：ロシア民謡
ロシアの野：フレンケリ
五木の子守歌：日本民謡
枝ぽうき：ロシア民謡
私の祖国：ババジャニヤン
ロシアの田舎：シチェドリン
アベ・マリア：ブルックナー
暗き森にて：ロシア民謡
出かけましょうか：ロシア民謡
ステンカラージン：ロシア民謡

（前売券発売所）
名曲堂/名曲堂プラザ店/カネコ楽器店/ツモリレコード店/しろせ楽器店/三光楽器店/シンエー/小林百貨店/大和デパート/イチムラデパート/名店デパート/マルヤマ楽器店/NST本社

初級ロシア語講座

期間　4月9日～6月25日（毎週火・金曜日の2回）、午後6時～
会場　第1福祉センター（新潟駅前）
受講料　全期間― 5,000円（日ソ協会会員の場合、4,500円）、テキスト代― 1,000円
申込み方法　4月6日（日曜・祭日を除く、毎日正午～午後6時の間）までに、日ソ協会新潟支部（市内西堀前通り3、☎22―7870番）に、氏名・年齢・性別・現住所・勤務先（学生の場合、学校名・学部・学年）・電話番号を明記し、受講料・テキスト代を同封して、送金されるか、直接申込んでください。

初級中国語講座

期間　6か月―4月から毎週月・水・金曜日（週3回）、午後6時～
会場　第1福祉センター（新潟駅前）
受講料　1か月― 3,000円、入会金― 2,000円（全納又は3か月分前納）
募集人員　40人（性別・年齢は問いません。）
申込み方法　4月6日までに、日本国際貿易促進会新潟支局（市内下大川前通2の町2160、寿ビル内、☎28―0789番）へ。

市報
発行所　新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話 代表(28)1000
編集人　本間高明
(担当企画部広報課)
印刷所　㈱旭光社

市の人口

		前月比
人口	406,759	(+441)
男	198,827	(+202)
女	207,932	(+239)
世帯数	123,975	(+16)

49年2月末日現在

（おもな内容）
二面）
三面）予防接種
四面　春だ！からだと心を鍛えよう

電話案内

本庁　28－1000
東総合庁舎　41－4111
東地区事務所
工業振興課
衛生課
公害課
清掃業務課
清掃施設課
東保健所
沼垂図書館
中地区事務所74－0321
74－4039
西地区事務所62－3111
62－3405
北地区事務所59－2721
59－2303
西保健所　66－5171
市民病院　41－5151